

新百合ヶ丘 昭和音楽大学施設見学会

音楽のまち川崎の魅力の一つを学ぶ

2019/09/10

川崎の産業観光を支援する会 根岸雅明 記



昭和音楽大学ツアーの記録

【概要】昭和音楽大学の南校舎のキャンパス・施設を学校の関係者にご案内していただきました。昭和音楽大学の成り立ち、厚木から新百合ヶ丘に移転した経緯、取り組んでいる学びの特徴、ユリホールとオペラなどを公演する大きなテアトロ・ジューリオ・ショウワのホール（テアトロは劇場・ジューリオは百合・ショウワは昭和）は講堂ともいわれていました。この大きなホールは1367席もあるとても立派な施設でした。

個別授業のレッスン室、オーケストラスタジオ、など学生たちが日頃学んでいる施設を見学することができました。

学生数は約1,400名ほどで職員及び教授人数は500名ほどだそうです。

とても環境の優れた校舎だと思いましたし、学生たちもこのような環境で学べることにうらやましくも思いました。大いにここで学び音楽を通じて人間的に大きく成長し世界に羽ばたいていてもらいたいと思いました。入口正面に入ると見学の精神と教育目的が記されていました。礼、節、技を身に着け、高い品性とコミュニケーション能力をもった音楽家・音楽人を養成することが本校の目的だそうです。

有意義でかつ勉強になった見学会でした。以下はその記録です。

【日付】令和元年9月10日（火）10:00～12:00

【目的】音楽のまち川崎の名前の通り、この新百合ヶ丘にある昭和音楽大学の施設を観て日頃学生たちが学んでいる環境を知る。

【参加者数】16人

【場所】川崎市麻生区上麻生1-11-1

【コース概要】小田急新百合ヶ丘駅改札集合 9:45…徒歩5分…10:00 昭和音楽大学施設の見学 12:00…構内のレストランで希望者の昼食…13:00 解散

【位置図】



【感想】見学者は一般教室に入り、見学先の概要や本校の成立、歴史、学科など幅広く紹介をしていただきました。管弦楽やピアノ、声楽は、もちろんアートマネジメントや舞台スタッフ、音楽療法コースなどの学科もあり演奏を支えるマネジメントや舞台や心のケアに関する部門まであるのを知りました。

また広く、門戸を広げシニアから子供たちも学べる音楽やバレイなどの教室もありました。音楽の趣味や教養を広げる場を提供しているそうです。

個別授業のレッスン室では先生から課題点を指摘されてそれを授業で演奏する大変さなども教えていただきました。指摘された苦手な個所をどのようにして練習訓練して乗り越えていくのか、その時間はどのような場所で作るのかなどが気になりました。とても我が家のマンションなどの狭い住まいでは練習はできないなと思いました。練習する施設を借りるのも大変お金がかかりとても大変だなと思いました。

施設の見学終了後に昭和音楽大学オペラ公演 2019 のチケット「フィガロの結婚」を購入しました。イタリアの指揮者を招き、本学の出身者や生徒たちがどんな演奏演技を見せてくれるのか楽しみです。このチケットは本公演前のゲネプロ（オペラの初日の前日に本番と全く同じ手順で行う総稽古）も見学できるということで 2 度同じ公演を見ることができるのが特典ですかね。楽しみです。

とても有意義な見学会でした。関係者の皆様にはお礼を申し上げます。ありがとうございました。

【写真】



南校舎の入り口の事務室。職員 80 名ほど執務をしているそうです。こちらの窓口でフィガロの結婚のチケットを購入しました。



構内の掲示板。学生たちになかなか見てもらえないようです。



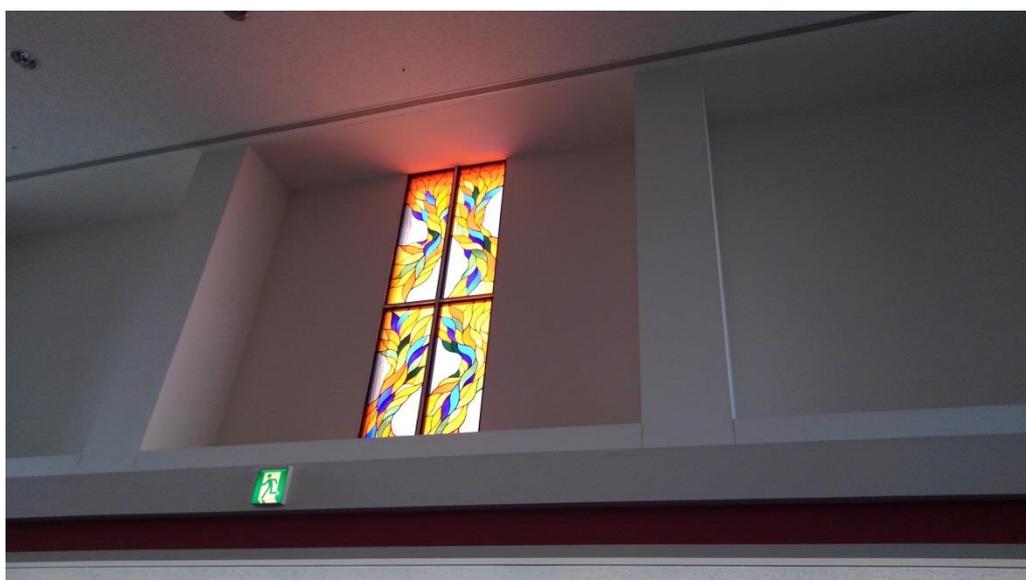
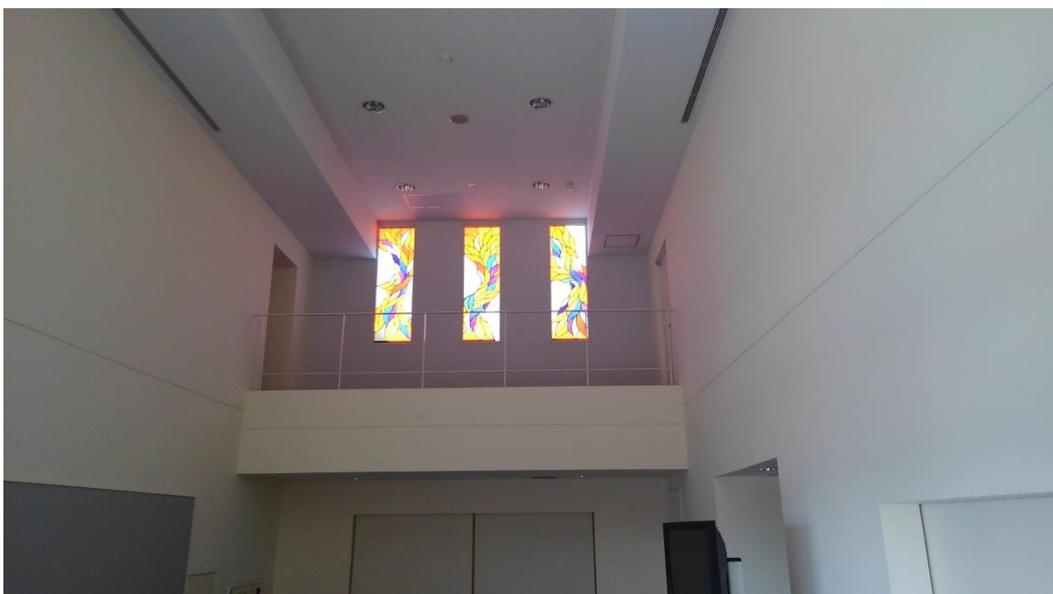
食堂。まだ学生たちは夏休み期間中です。9月中旬から授業が始まるそうです。



ユルホール。359席。ここでは主に授業の発表会などに使うようです。シューボックス型ホールという施設だそうです。リサイタル、室内楽、コンクール、レッスンの場としても使われているという。音がとても響くので必要のない時は周りにカーテンの幕を引くようです。



校舎から南面を見る。右手奥には丹沢山塊（大山）が見られました。とてもいい環境ですね。



新百合ヶ丘に住んでおられるステンドグラスの作家の作品だそうです。
音楽学校の建物にとってもマッチしていると思いました。



4 階のサウンド編集室。楽器が何台もありそれぞれ個別に生徒たちに指導が行えるそうです。備え付けのパソコンは 3~4 年で入れ替えるようです。



声楽などの練習室。先生がピアノを弾いて学生が歌う。レッスンを受ける教室。かなりきついそうです。

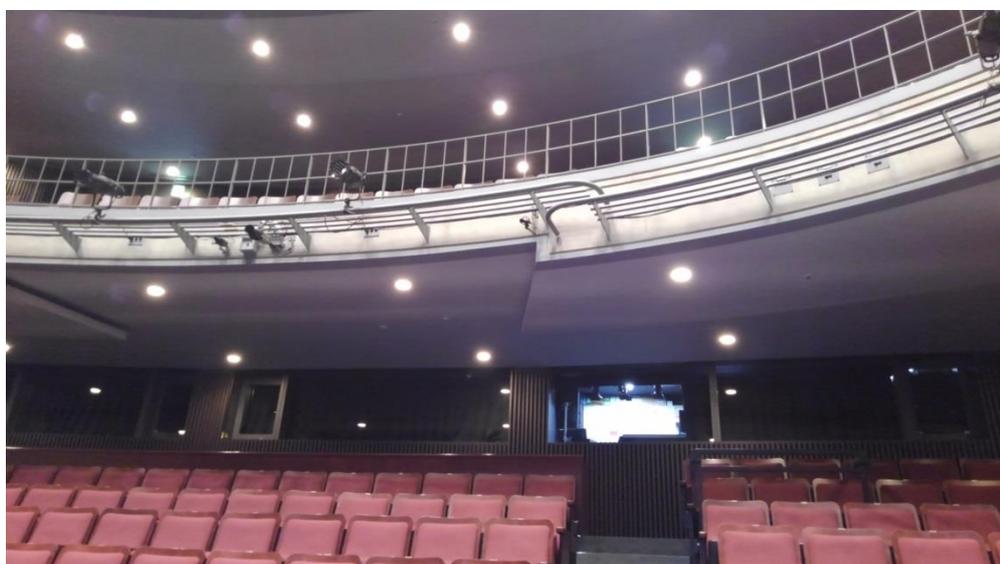
個人練習室は 78 室あるそうです。在學生は無料で使用することができます。自宅ではなかなか練習できませんものね。納得です。



レコーディングスタジオの見学



オーケストラスタジオ。オーケストラのためのリハーサルスタジオ



テアトロ・ジーリオ・ショウワ。客席数 1,367 席。学生たちはここで様々な公演に参加して、実践的な経験を積んでいくそうです。10月5, 6日の二日間での「フィガロの結婚」の公演でも合奏をするそうです。



イタリアンレストラン
「イル・オアンピエッロ」で
コーヒー付きスパゲティラ
ンチをいただきました。

2019.9.10 昭和音楽大キャンパスツアー アンケートの感想から

- 1.初めての参加させて頂きましたが、企画・内容とも素晴らしかった。
また参加したいと思います。(一般男性麻生区)
- 2.川崎の音大にこんなすばらしい施設があるとは知らなかった。
オペラを見たいと思った。いいツアーでした。(一般男性中原区)
3. 前回よりも説明等分かりやすかった。この程度の見学で疲れなかった。この近辺に住んでいますが、ホールに入ったのは初めてです。
フィガロの結婚は見に行く気になりチケットを購入したいと思います。
集合写真をとればよかったのでは。(一般男性麻生区)
- 4.大変よかったので次回も参加したいと思います(一般男性横浜市)
- 5.普段見られない音楽施設を見学できてよかった。
説明も分かりやすかった。又来年も企画をお願いします。(会員男性横浜市)
- 6.ありがとうございました。(会員男性宮前区)
- 7.めったには入れない場所に参加できて楽しかった。ありがとうございました。(会員女性川崎区)
- 8.本日のツアーは説明もていねいで、とても良かったです。
新しくきれいで、設備も整っていて、学生さんは恵まれていますね！
ありがとうございました。(一般女性幸区)
- 9.普段訪問できない学校の詳細の説明に、大変勉強になりました。(一般男性世田谷区)
- 10.音楽大学の内部を見学することができて、興味が深まりました。
ありがとうございました。(一般男性麻生区)

—なるべくご本人の直筆から書きましたが、文脈から僅かの修正があります— (西山記)

Event
Information



2019年度

昭和音楽大学

2019 April → 2020 March

コンサート&公開講座

2019年度 文化庁
大学における文化芸術推進事業



イタリアの名匠と日中韓のソリスト、
本学学生・卒業生が磨き上げる珠玉のオペラ

昭和音楽大学オペラ公演2019

フィガロの結婚

Le nozze di Figaro

W.A.モーツァルト作曲/全4幕

10月5日(土)、6日(日) 14:00開演

テアトロ・ジューリオ・ショウワ

指揮: ニコラ・バスコフスキ 演出: マルコ・ガンディーニ

[全席指定] S席5,000円/A席4,000円/B席3,000円/学生1,000円 (6/19(水)チケット発売開始)

★
前売券購入者は
ゲネプロ見学会に
ご招待!!
10月4日(金) [要申込]

大学オペラ公演プレ講座 ~オペラをもっと楽しむために~

様々な角度から魅力や見所を解説

- I モーツァルトのオペラ・ブッファ
~「ダ・ポンテ三部作」の現代性~
6月23日(日) 14:00開講
- II 《フィガロの結婚》の楽しみ方
~登場人物の性格と音楽の関係~
ミニコンサート付 ※本公演ソリストより
9月8日(日) 14:00開講

講師: 小畑恒夫 会場: 南校舎C511教室 受講料: I=500円、II=700円、2回セット=1,000円



大学オペラ公演2019「フィガロの結婚」より